

**製品名: CDHF9 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08542**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	CELSR1
別名	CELSR1; CDHF9; FMI2; Cadherin EGF LAG seven-pass G-type receptor 1; Cadherin family member 9; Flamingo homolog 2; hFmi2
遺伝子 ID	9620.0
SwissProt ID	Q9NYQ6
免疫原	抗血清はヒト CELSR1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 921-970

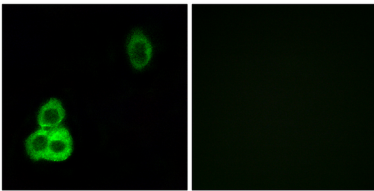
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、カドヘリンスーパーファミリーに属するフラミンゴサブファミリーのメンバーで

す。フラミンゴサブファミリーは、カテニンと相互作用しない非古典型カドヘリンで構成されています。フラミンゴカドヘリンは細胞膜に局在し、細胞外ドメインに9つのカドヘリンドメイン、7つの上皮成長因子様リピート、および2つのラミニン A G 型リピートを有しています。また、このサブファミリーに特有の特徴として、7つの膜貫通ドメインも有しています。これらのタンパク質は接触を介したコミュニケーションに関与する受容体であると仮定されており、カドヘリンドメインはホモフィリック結合領域として機能し、EGF 様ドメインは細胞接着および受容体-リガンド相互作用に関与しています。この特定のメンバーは、発生的に制御される神経特異的遺伝子であり、初期胚発生において未特定の役割を果たしています。 [RefSeq 提供,機能:神経系形成における細胞間シグナル伝達において重要な役割を果たす可能性のある受容体。,PTM:鉄および 2-オキソグルタル酸依存性のアスパラギン酸およびアスパラギンの 3 位水酸化は、EGF ドメイン内で(R)立体特異的である。,類似性:G タンパク質共役受容体 2 ファミリーに属します。LN-TM7 サブファミリー。,類似性:1 つの GPS ドメインを含みます。,類似性:1 つのラミニン EGF 様ドメインを含みます。,類似性:2 つのラミニン G 様ドメインを含みます。,類似性:8 つの EGF 様ドメインを含みます。,類似性:9 つのカドヘリンドメインを含みます。,

## 研究分野

## 画像データ



CELSR1 抗体を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。